

3. 市域面積の変遷

(単位：k m²)

年月日	事由	増減面積	総面積
明治 27. 2. 6	月寒村から分村し、広島村となる。	118.79	118.79
昭和 18.10. 1	恵庭町島松村の一部を編入。	1.95	120.74
26. 4. 1	西の里の一部を札幌市に分割	△ 0.31	121.80
36. 5. 1	南の里の一部と富ヶ岡の一部を恵庭町に分割。	△ 0.75	121.05
57. 9. 1	北の里の一部を南幌町に分割	△ 0.14	120.91
平成 元.11.10	国土地理院の面積測定による。	△ 2.37	118.54
4. 9. 1	国土地理院の面積調べによる。	0.02	118.56
8. 6. 1	国土地理院の面積調べによる。	△ 0.02	118.54

<資料：総務課>

- 注) 1. 昭和25年以前の面積は、「広島村史」などの資料による数値である。
また、昭和26年以降は、建設省地理調査所、国土地理院および総理府統計局の公表数値を基に、単純に計算した数値である。
- 注) 2. 昭和18年～昭和26年の数値の相違は、当時の測量方法等により生じたものと思われる。
- 注) 3. 平成4年の面積の増加は、国土地理院発行の「札幌東部」の2万5千分の1地形図と「札幌厚別」の1万分の1の地形図の誤差の修正による。
- 注) 4. 平成8年の面積の減少は、国土地理院発行の2万5千分の1の地図の江別市との行政区界の地形図上の誤差の修正による。

4. 地勢・地質

北広島市の地質は、大部分が洪積層からなり、地形は、南西部にある島松山（492.9m）を除いては、標高100m前後の丘陵が各所に点在している。平坦地は、丘陵上部の台地と東地区に分布する台地に存在している。

また、低地は千歳川流域及び丘陵間に存在している。

なお、市内を流れる輪厚川、音江別川などの小河川は、千歳川に向かって流域を形成している。